

# 【基本的な理論】

## 目次

---

● 教科化の背景	・・・・・・・・・・ 5
----------	--------------

---

● 道徳科の目標	・・・・・・・・・・ 6
----------	--------------

---

● 「考え，議論する道徳」の捉え方	・・・・・・・・・・ 8
-------------------	--------------

---



# 教科化の背景



道徳はどうして教科化されたのですか。

深刻ないじめ問題がきっかけとなり、改めてこれまでの道徳教育と道徳の時間の実態や現状が見直され、改善を図るために教科化することになりました。道徳の「教科化をすすめる理由」として、**現行の道徳教育における指導法・内容のばらつき等の改善が必要であることを挙げた上で「いじめ防止に大きな効果が期待できる」「学校教育の真の中核としての役割を果たせるようにすべき」**などといったことが挙げられています。



道徳教育の重要性を再認識し、更に充実することと改善することが求められているのですね。では、これからの道徳の時間に求められていることとはどのようなもののでしょうか。

## これまでの道徳の時間の課題

- ・読み物教材の登場人物の心情理解に終始する指導。
- ・望ましいと分かっていることを言わせたり、書かせたりすることに終始する指導。
- ・主題やねらいの設定が不十分な単なる生活体験の話合いの指導。
- ・年間 35 時間の授業が計画的に行われていない実態。



## これからの道徳科に求められていること

教科化によって求められていることに、道徳科の授業の「質的転換」と「量的確保」があります。

- ・「**質的転換**」・・・道徳科の授業が、児童生徒の資質・能力を育てるための授業へと改善していこうとするもの。
- ・「**量的確保**」・・・年間 35 時間の授業をしっかりと積み重ねていくこと。

これまでの道徳の時間の成果として、学校の教育目標に即して充実した指導を重ね、確固たる成果を上げている優れた取組がたくさんあります。これまでの指導の仕方を振り返り、それぞれの指導の意図をもう一度見つめ直してよりよい方向へと改善を図っていくことが大切です。



## 参考文献

- |                                  |                  |          |
|----------------------------------|------------------|----------|
| [1] 赤堀博行：「特別の教科 道徳」で大切なこと (2017) | P18-46           | 東洋館出版社   |
| [2] 「特別の教科 道徳」の全面実施に向けてのリーフレット   |                  | 宮城県教育委員会 |
| [3] 浅見哲也：「こだわりの道徳授業レシピ」 (2020)   | P10-17<br>P52-54 | 東洋館出版社   |

# 道徳科の目標



道徳科では、児童生徒にどのような力を育てるのですか。

児童生徒に育てる力については、道徳科の目標に示されています。教科化に伴って、道徳科の目標も明確で理解しやすいものになりました。目標を詳しく確認してみましょう。



## 道徳科の目標

第1章総則の第1の2の(2)に示す道徳教育の目標に基づき、よりよく生きるための基盤となる**道徳性を養うため**、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を(広い視野から)多面的・多角的に考え、自己(人間として)の生き方についての考えを深める学習を通して、**道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる**。

小・中学校学習指導要領「第3章 特別の教科 道徳」第1  
※( )は中学校の目標

### 道徳性を養うために

- ・ 道徳的判断力
  - ・ 道徳的心情
  - ・ 道徳的実践意欲と態度
- を育てることが目標です。

授業のねらいは、これらの諸様相に基づいて設定することになります。



#### ・ 道徳的判断力

それぞれの場面において善悪を判断する能力のことです。

#### ・ 道徳的心情

道徳的価値の大切さを感じ取り、善を行うことを喜び、悪を憎む感情のことです。

#### ・ 道徳的実践意欲と態度

道徳的実践意欲は、道徳的判断力や道徳的心情を基盤とし道徳的価値を実現しようとする意志の働きであり、道徳的態度は、それらに裏付けられた具体的な道徳的行為への身構えのことです。

P.105～110 道徳科用語集へ

P.67 ポイント集 ねらいの設定へ

#### 参考文献

- |     |                                    |          |
|-----|------------------------------------|----------|
| [1] | 「特別の教科 道徳」の全面実施に向けてのリーフレット         | 宮城県教育委員会 |
| [2] | 文部科学省：小学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編 P16-21 | あかつき     |
| [3] | 文部科学省：中学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編 P13-18 | 教育出版     |

道徳科に求められる学習活動とはどのようなものですか。



## 道徳科の目標

第1章総則の第1の2の(2)に示す道徳教育の目標に基づき、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を（広い視野から）多面的・多角的に考え、自己（人間として）の生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。

小・中学校学習指導要領「第3章 特別の教科 道徳」第1  
( )は中学校の目標



道徳科の目標に示されているような学習（下線部）が道徳科の目指す授業の姿ということになりますね。

そうですね。この下線部が、道徳科で目指す児童生徒の学習活動を示しています。ですから、道徳科では、道徳性を構成する諸様相を育てることに向けて

- (1) 道徳的諸価値について理解する
- (2) 自己を見つめる
- (3) 物事を（広い視野から）多面的・多角的に考える
- (4) 自己（人間として）の生き方についての考えを深める

授業をしていくことが大切になってきます。



### (1) 道徳的諸価値について理解する

道徳的価値の意義及びその大切さについて理解することです。

→〈価値理解〉〈人間理解〉〈他者理解〉→P.105～110 道徳科用語集へ

### (2) 自己を見つめる

自分との関わり、つまりこれまでの自分の経験やそのときの感じ方、考え方と照らし合わせながら、更に考えを深めることです。

### (3) 物事を（広い視野から）多面的・多角的に考える

物事を一面的に捉えるのではなく、児童生徒自らが道徳的価値の理解を基に考え、様々な視点から物事を理解し、主体的に学習に取り組むことです。

### (4) 自己（人間として）の生き方について考えを深める

道徳的価値の理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考えることを通して形成された道徳的価値観を基盤として、自己（人間として）の生き方について考えを深めていくことです。

#### 参考文献

- |                         |        |            |        |
|-------------------------|--------|------------|--------|
| [1] 浅見哲也：「こだわりの道徳授業レシピ」 | (2020) | P22-24     | 東洋館出版社 |
| [2] 文部科学省：小学校学習指導要領解説   | 特別の教科  | 道徳編 P16-21 | あかつき   |
| [3] 文部科学省：中学校学習指導要領解説   | 特別の教科  | 道徳編 P13-18 | 教育出版   |

# 「考え、議論する道徳」の捉え方



道徳では、どのような授業が求められているのですか。

発達の段階に応じ、答えが一つではない道徳的な課題を一人一人の児童生徒が自分自身の問題と捉え、向き合う「考える道徳」, 「議論する道徳」へと転換を図ることが求められています。→P.105～110「道徳科用語集」へ



## 「考え、議論する道徳」

### 「考え」とは？

これまでの経験や感じ方と照らし合わせながら、自分との関わりで考えること。

主体的

### 「議論する」とは？

多様な考え方、感じ方と出会い交流すること。

対話的

考えることで自分の考え方、感じ方を明確にし、議論することを通して、自己（人間として）の生き方について考えを深めること。

深い学び

※（ ）は中学校

「考え、議論する道徳」の授業を実践することは、「特別の教科 道徳」における、主体的、対話的で深い学びとつながります。



道徳的価値について自分との関わりで考え、他者と対話したり協働したりしながら、多様な考え方や感じ方に触れることで、改めて道徳的価値と向き合い、自己を見つめることができるのですね。

### 参考文献

- |     |                       |            |          |          |          |
|-----|-----------------------|------------|----------|----------|----------|
| [1] | 文部科学省：小学校学習指導要領解説     | 特別の教科      | 道徳編      | P2-3     | あかつき     |
| [2] | 文部科学省：中学校学習指導要領解説     | 特別の教科      | 道徳編      | P2-3     | 教育出版     |
| [3] | 赤堀博行：「特別の教科 道徳」で大切なこと | (2017)     |          | P120-154 | 東洋館出版社   |
| [4] | 平成29年度                | 道徳教育ハンドブック | 杜の都の道徳教育 | P20-22   | 仙台市教育委員会 |